



## 3年生 調理実習の仕上げということ・・・



クリスマスが近いということ、検定も終わり調理実習をする機会もあとわずかということで、ちょっと楽しみも入れた調理実習をします。

まずは、クリスマスが近いということもあって、お菓子の家をつくらうということになりました。便利なことにそういうためのキットがもう売っているのですね。

で、説明書通りに作ってあげればそこそこののですが、ここでいつもの癖が出ま

す。説明書をしっかり読まない。考えない。

だから、くっつける役目をする砂糖を溶かしたものが緩すぎてくっつかない。パーツの組み合わせをよく考えないで適当にしようとするから、バランスが崩れてお菓子の家崩壊！！

みなさん結構な苦勞をしていたようです。「家の中にお菓子を入れるんだ！」と言っていたにもかかわらず、屋根を早々に組み立ててくっつけてしまい、お菓子の家を持ち上げてほしいという無理なことを頼む生徒もいました。



自由にお菓子を持ってきて、飾り付けていいのですが、人それぞれ様々な種類を持ってきていました。



けっこう研究して持ってきた人もいましたくほかでも使ってね、その研究心>。

見ていてほぼみなさん共通なのが「アボロ」「マーブルチョコレート」といったところでしょうか？あとは「小枝」。これは屋根にも壁にも使えますね。

まあ、今回は楽しみながら作りましょうということで、今までさんざん緊張を強いてきたので、良いのかなと思います。出来た作品はこんな感じです。

